

2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社テラプローブ 上場取引所 コード番号 6627

URL https://www.teraprobe.com/

(氏名) 横山 毅 代 表 者 (役職名) 代表執行役社長

(TEL) 045-476-5711 問合せ先責任者 (役職名) 執行役CF0 (氏名) 地主 尚和

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	l益	経常利	l益	親会社株主に する四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	26, 046	6. 2	5, 225	8. 6	5, 573	3. 9	2, 901	39. 7
2022年12月期第3四半期	24, 516	32. 5	4, 810	73. 5	5, 362	99. 3	2, 076	66. 0
(注) 与红毛(+ 0000年10日 +	古谷の田と世	6 004		20/1 202	0左10日地位	0 m 北 #a	6 265 	60 10/

6,894百万円(8.3%) 2022年12月期第3四半期 6,365百万円(69.1%) (注)包括利益 2023年12月期第3四半期

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	318. 96	_
2022年12月期第3四半期	228. 30	_

(2) 連結財政状態

(=) (C.18)			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	72, 993	47, 416	45. 3
2022年12月期	72, 262	42, 206	40. 9

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 33,035百万円

2022年12月期 29,578百万円

2. 配当の状況

	- : HD P 1770								
			年間配当金						
		第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合語							
ľ		円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
	2022年12月期	_	0.00	_	54. 00	54. 00			
	2023年12月期	_	0.00	_					
	2023年12月期(予想)				_	_			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	.高	営業	利益	経常	利益	親会社株 する当其	主に帰属 月純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35, 080	5. 6	7, 000	2. 4	7, 420	1.0	3, 650	16. 4	401. 23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2023年9月30日現在の発行済株式数 (自己株式数を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料フページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期3Q	9, 282, 500株	2022年12月期	9, 282, 500株
2023年12月期3Q	185, 371株	2022年12月期	185, 371株
2023年12月期3Q	9, 097, 129株	2022年12月期3Q	9, 097, 129株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあた っての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予 測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、四半期決算補足説明資料をウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結会計期間において、当社グループの売上高は、5G基地局向けロジック製品が減少したものの、一時的な在庫調整により減少していた車載向けロジック製品の受託量が回復に転じ、サーバー用CPU・GPUの受託量も増加したこと、為替レートが円安で推移したことなどから、前四半期と比較して増加しました。

利益については、減価償却費の増加や、為替レートの円安影響による費用の増加などがあったものの、売上高の 増加が上回ったことから、前四半期と比較して増加しました。

以上の結果、売上高は9,184百万円(前四半期比6.6%増)、営業利益は1,935百万円(前四半期比20.9%増)、経常利益は2,078百万円(前四半期比15.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は983百万円(前四半期比26.1%増)となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間において、法人税等576百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益656百万円 を計上しております。

当社グループの当第3四半期連結会計期間における売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第3四半期連結会計期間	850	8, 333	9, 184
(参考) 当期第2四半期連結会計期間	902	7, 714	8, 616

当第3四半期連結累計期間について、当社グループの売上高は、メモリ製品や、ロジック製品であるフラッシュメモリコントローラの受託量が減少したものの、車載向けや5G基地局向け、サーバー用CPU・GPUなどのロジック製品の受託量が増加したこと、為替レートが円安で推移したことなどから、売上高は、前年同期と比較して増加しました。

利益については、台湾での電力の基本料金の値上げや夏季割増料金の適用期間の拡大による用力費の増加、減価 償却費の増加、為替レートの円安影響による費用の増加などがあったものの、売上高の増加が上回ったことから、 前年同期と比較して増加しました。

以上の結果、売上高は26,046百万円(前年同期比6.2%増)、営業利益は5,225百万円(前年同期比8.6%増)、経常利益は5,573百万円(前年同期比3.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,901百万円(前年同期比39.7%増)となりました

なお、当第3四半期連結累計期間において、固定資産売却益862百万円、法人税等1,576百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益1,943百万円を計上しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

(単位:百万円)

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第3四半期連結累計期間	2, 338	23, 708	26, 046
(参考) 前期第3四半期連結累計期間	3, 262	21, 253	24, 516

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は72,993百万円となり、前連結会計年度末比731百万円の増加となりました。これは主に、売掛金及び契約資産が1,238百万円、有形固定資産が2,702百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が2,409百万円、未収入金が800百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は25,577百万円となり、前連結会計年度末比4,478百万円の減少となりました。これは主に、未払金が1,465百万円、その他流動負債が568百万円、長期借入金が2,138百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は47,416百万円となり、前連結会計年度末比5,209百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益2,901百万円を計上した一方で剰余金の配当491百万円の実施等により利益剰余金が2,410百万円、為替換算調整勘定が1,044百万円、非支配株主持分が1,752百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期第4四半期において、当社グループの売上高は、製品分野によって動向の違いはあるものの、5G基地局向けロジック製品の需要減少の影響が大きく、当期第3四半期と比較して、減少すると予想しております。

費用については、台湾の電力夏季割増料金適用期間の終了により用力費が減少するものの、償却費の増加などにより、当期第3四半期と比較して、全体としてほぼ横ばいで推移すると予想しております。

これらにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、当期第3四半期と比較して減少すると予想しております。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度における売上高は35,080百万円、営業利益は7,000百万円、経常利益は7,420百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,650百万円と予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15, 691, 244	13, 281, 885
売掛金及び契約資産	9, 148, 169	10, 387, 008
原材料及び貯蔵品	104, 260	295, 385
未収入金	1, 367, 734	567, 470
リース債権	210, 124	515, 992
その他	1, 091, 535	477, 808
流動資産合計	27, 613, 068	25, 525, 552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10, 986, 459	11, 211, 061
機械装置及び運搬具(純額)	28, 106, 421	31, 661, 970
その他(純額)	5, 260, 406	4, 182, 529
有形固定資産合計	44, 353, 287	47, 055, 561
無形固定資産	197, 179	219, 846
投資その他の資産	98, 816	193, 016
固定資産合計	44, 649, 283	47, 468, 424
資産合計	72, 262, 352	72, 993, 976

(単位:千円)

		(単位:十円/
	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	482, 497	538, 23
短期借入金	300, 000	300,00
1年内返済予定の長期借入金	785, 000	840, 21
リース債務	127, 864	21, 83
未払金	2, 433, 086	968, 04
未払法人税等	1, 432, 832	880, 10
契約負債	19, 246	9,00
前受収益	158, 067	-
賞与引当金	1, 264, 130	1, 507, 24
役員賞与引当金	56, 084	41, 43
受注損失引当金	4, 397	1, 49
修繕引当金	22, 286	31, 73
その他	2, 425, 055	1, 856, 75
流動負債合計	9, 510, 548	6, 996, 11
固定負債		
長期借入金	19, 777, 375	17, 638, 95
リース債務	2, 289	1, 79
退職給付に係る負債	223, 651	226, 78
資産除去債務	10, 566	10, 62
繰延税金負債	479, 618	658, 29
修繕引当金	2, 116	2, 08
その他	49, 483	42, 85
固定負債合計	20, 545, 100	18, 581, 40
負債合計	30, 055, 648	25, 577, 51
純資産の部		
株主資本		
資本金	11, 823, 312	11, 823, 31
資本剰余金	7, 611, 322	7, 611, 32
利益剰余金	8, 334, 177	10, 744, 56
自己株式	△120, 123	△120, 12
株主資本合計	27, 648, 689	30, 059, 07
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1, 939, 437	2, 983, 46
退職給付に係る調整累計額	△9, 825	△7, 00
その他の包括利益累計額合計	1, 929, 611	2, 976, 46
非支配株主持分	12, 628, 402	14, 380, 92
純資産合計	42, 206, 703	47, 416, 46
負債純資産合計	72, 262, 352	72, 993, 97

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	24, 516, 261	26, 046, 565
売上原価	17, 796, 508	18, 984, 019
売上総利益	6, 719, 753	7, 062, 545
販売費及び一般管理費	1, 908, 920	1, 837, 104
営業利益	4, 810, 832	5, 225, 441
営業外収益		
受取利息	8, 698	47, 625
為替差益	544, 000	233, 345
受取手数料	128, 532	223, 368
その他	55, 913	81, 398
営業外収益合計	737, 144	585, 738
営業外費用		
支払利息	151, 754	200, 915
その他	33, 326	37, 061
営業外費用合計	185, 080	237, 977
経常利益	5, 362, 896	5, 573, 201
特別利益		
固定資産売却益	543, 100	862, 210
その他	12, 512	_
特別利益合計	555, 612	862, 210
特別損失		
固定資産売却損	2, 479	_
固定資産除却損	1, 397	14, 445
減損損失	858	_
事業構造改善費用	85, 057	_
特別損失合計	89, 792	14, 445
税金等調整前四半期純利益	5, 828, 716	6, 420, 966
法人税等	1, 610, 502	1, 576, 324
四半期純利益	4, 218, 213	4, 844, 642
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 076, 846	2, 901, 630
非支配株主に帰属する四半期純利益	2, 141, 367	1, 943, 012
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2, 142, 952	2, 047, 122
退職給付に係る調整額	3, 873	2, 821
その他の包括利益合計	2, 146, 825	2, 049, 944
四半期包括利益	6, 365, 039	6, 894, 587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 173, 625	3, 948, 484
非支配株主に係る四半期包括利益	3, 191, 413	2, 946, 102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実 効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効 税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報) (新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り) に記載した、会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響に関する前提に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。